

# 令和3年度 はねびょん健康ポイントの充実の方向性について

- 【方針】 ●楽しく、区の魅力を感じながら健康づくり活動を継続してもらうために  
 ●事業間連携によるアプリ機能の強化  
 ●コロナ状況下でも安定して事業推進ができるスマートフォンを活用した仕組みづくり

令和3年1月20日  
 おおた健康プラン推進会議  
 資料番号3

## 【具体策】

### ① 健康に役立つ情報配信機能(お知らせメール、動画等の充実)

【連携】 高齢福祉課×スポーツ推進課×都市基盤管理課等

- 区民生活を支援するため、運動や食事など健康に関する情報発信を充実する。
- 年代別の運動、食事等の健康応援メール、様々なイベント、キャンペーン情報など、動画配信を含め、わかりやすく分類する。
- イベント・セミナーが中止となりやすいコロナ状況下でも健康啓発を図ることができる。
- 購読者を増やすため、メールを見た方が「既読ポイント」をもらえる。

(イメージ図)



### ② スタンプスポット機能の充実

【連携】 地域力推進課(含特別出張所)×福祉管理課×産業振興課×都市基盤管理課等

飲食店や18地域の見どころを巡る「スタンプスポット機能」を充実させ、地域経済や地域交流の発展につなげる。(300カ所程度追加予定)  
 イベント中止や外出を控える状況下でも、人との接触を極力回避しながら多くの区民の健康づくりを支援することができる。



### ③ グループ対抗ランキング機能の充実

【連携】 産業振興課×健康医療政策課×高齢福祉課等

事業所や施設などグループ単位で楽しく競い合いながら健康づくりができることを目指す。健康経営認定事業所、商店街連合会、地域団体等が参加。  
 グループメンバーの歩数と他のグループの歩数の平均値を月毎に競い合うという機能に加え、メンバー内の歩数ランキングを表示することで、コミュニケーションの活性化と高い運動効果が期待できる。

グループ対抗ランキング	
2020年9月 最終更新日(2020年9月20日)	
7位	大田区健康づくり課チーム
1位	蒲田ウォーキング団体 10,520歩
2位	大森商店街連合 8,010歩
3位	地域包括グループ 7,011歩
↓ 全ての参加団体の順位を表示	

【新機能】  
グループメンバー内